

次世代足場

HEIWABUILDER [LOCK series]

NETIS登録番号：QS-170030-A

平和技研株式会社

〒806-0001 福岡県北九州市八幡西区築地町15-3

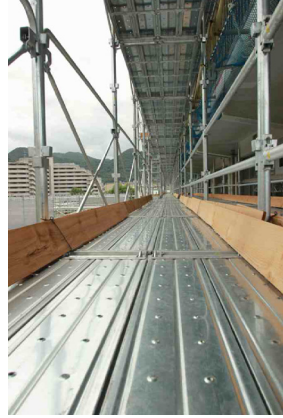
TEL 093-631-0804 FAX 093-621-3558

URL http://heiwa-giken.co.jp/

【営業所】 関東 (TEL.047-468-7565)、八王子 (TEL.042-673-5051)、中部 (TEL.0594-87-0910)、九州 (TEL.093-631-0804)、[レンタルセンター] 福岡 (TEL.092-931-3700)、北九州 (TEL.093-342-7663)、大阪 (TEL.06-6551-8050)、茨城 (TEL.029-897-2212)、宮城 (TEL.022-335-6644)



全体図



施工事例

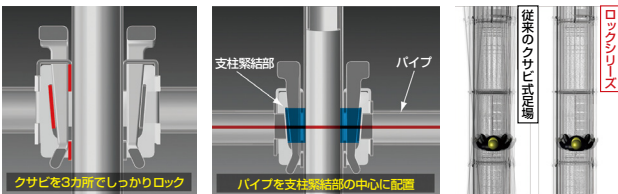
概要

次世代足場ロックシリーズは、「クサビ式足場の利便性」と「枠組足場の安定感」の両方を実現した、安全性・施工性・経済性に優れた足場システム。公共工事（土木工事・建築工事・解体工事）などに関する仮設足場や型わく支保工に適用可能。

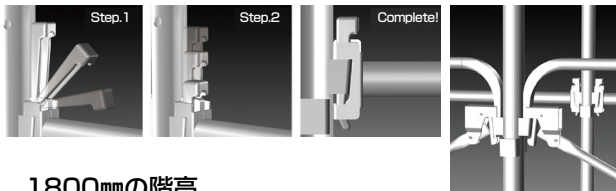
特長

1. 安全性が飛躍的にアップ

- ①クサビ緊結部分をパイプ支柱緊結部の中心に配置し、従来のクサビ式足場に比べて大幅に揺れを軽減。
- ②新形状のクサビは、3カ所でしっかりロック。万が一、クサビが緩んでも抜けたり外れたりする心配がない。



- ③先行手摺が基本部材、先行手摺工法が標準仕様。さらに「先行手摺（トライアングル）」と「ロック手摺」のWロックシステムによって、施工上の安全性が飛躍的にアップ。



2. 1800mmの階高

腰を曲げることなく快適に作業ができる。



3. 大組・大出し作業が可能

作業効率が大幅に向上。



4. 高層化する足場にも対応可能な許容支持力と耐久性

- ①新形状のロックシステムにより、次世代足場の中でも抜群の許容支持力。
- ②従来のクサビ式足場より許容支持力（座屈強度）30% UP。
- ③許容支持力の向上により、45m以上でも建地の単管補強なく組み立て可能。※49.7mの実績あり。
- ④作業工程が少なく、簡単で楽。従来のクサビ式足場と使用する部材の数量は同じため、座屈強度を上げるための専用部材などの取り付け作業は不要。

■ 支柱1柱当たりの許容支持力

（一社）仮設工業会 東京試験場にて実大試験を実施

足場仕様	LOCK Series 許容支持力	従来の クサビ緊結式足場 許容支持力
片側先行手摺 (前踏み側 布材)	14.5 kN 	10.0 kN
両側先行手摺	14.9 kN 	11.0 kN

・上記の許容支持力は、ねじ管式ジャッキベース金具の使用高350mmでの試験数値。
・上記の許容支持力以下で使用する。



■ 鉛直/水平荷重 40kgf時の他社比較 ■ 鉛直荷重/水平荷重 40kgfの測定結果 および 破壊時の部材の状況

製品名	鉛直たわみ量	水平たわみ量	破壊時の部材の状況
LOCK series	120mm	736mm	支柱 緊結部 変形/手摺 緊結部 変形/手摺 緊結 クサビ 変形なし
A社	791mm	破壊中止	支柱 緊結フランジ 変形/支柱パイプ 凹み大/手摺 緊結部 変形/手摺 緊結クサビ 曲り
B社	692mm	20kgf破壊中止	支柱 緊結フランジ 変形/支柱パイプ 凹み大/手摺 緊結部 変形/手摺 緊結クサビ 曲り
C社	242mm	1229mm	支柱 緊結フランジ 変形/手摺 緊結部 変形/手摺 緊結クサビ 曲り
D社	破壊中止	破壊中止	支柱 緊結部 変形/手摺 緊結部 変形・破壊
E社	20kgf破壊中止	20kgf破壊中止	支柱 緊結部 変形/手摺 緊結部 破壊 *せん断の前
F社	破壊中止	破壊中止	支柱 緊結部 変形/手摺 緊結部 変形

5. 本足場・型わく支保工のシステム承認を取得

使用する部材は、（一社）仮設工業会の認定を取得、仮設構造物の安全性においてはシステム承認を取得している。

- ・承認 第100号 Lock series を用いた型わく支保工
- ・承認 第102号 Lock series を用いた本足場